



## 開催報告：地域コミュニティを考える出前講座 in 北塩原村

- ・福島県では、小さな拠点・地域運営組織の形成を通じて持続可能な地域コミュニティの共創を目指す「持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ(共創カレッジ)」に取り組んでいます。
- ・その取組の一環として、地域の課題解決のために小さな拠点・地域運営組織が実践している事例などを紹介することで、持続可能な地域コミュニティについて考える出前講座を北塩原村で開催しました。
- ・当日は村内の行政区長など8名が参加し、県内外の小さな拠点・地域運営組織の事例紹介に加え、会津若松市の湊地区や大戸地区で取り組まれている地域内交通の取組を紹介しました。
- ・参加者同士の意見交換の場面では、除雪や移動支援、防災など、地域が抱える様々な課題が共有され、地域コミュニティの運営には、住民同士の話し合いが重要であることを再認識する機会となりました。

共創カレッジHP ▶



### 開催概要

日時：令和6年10月11日（金）19：00～20：30

会場：北塩原村役場 集会室5

内容：① 福島県の取組説明  
② 小さな拠点・地域運営組織の取組事例紹介  
③ 質疑応答・意見交換

参加人数：8名（村内行政区 役員）

主催：福島県企画調整部地域振興課

共催：北塩原村企画室

運営：「持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ」事務局（みらいくる）

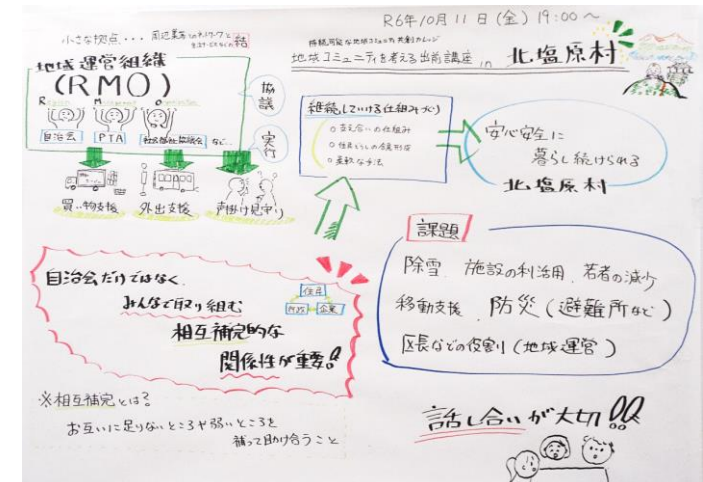
< 出前講座の様子 >



< 参加者同士で意見交換 >



< 出前講座の内容をまとめたグラフィックレコーディング >



### 参加者の感想（抜粋）

- ・活動が義務化されず、自発性のある「自由」（やめることも含む）があれば…持続可能なのかなと思いました。考える機会になりました。ありがとうございました。
- ・今回の内容を今後の取組につなげられれば良いと感じた。一人では何もできないが、取組につなげる機会があれば参加していきたい。
- ・事例紹介が大変役に立った。地域での合意形成はなかなか大変です。
- ・村との話し合いの場があると良い。